



海の子

浜松市立舞阪小学校
学校だより
令和8年10月7日



挨拶は誰のために

校長 古川 里江

多くの自然災害と厳しい暑さをもたらした夏がようやく去り、朝晩は少しずつ過ごしやすさを感じられるようになってきました。2学期が始まってからのこの一か月、雨が多く、校舎内で過ごすことが多かった子供たちでしたが、学校全体として、落ち着いた雰囲気の中で教育活動を行うことができました。その理由の一つとして、昨年度同様、子供たち一人一人が充実した夏休みを過ごすことができたということが挙げられると考えています。御家庭での保護者の皆様の支えに感謝いたします。

さて、先週で前期の教育活動が終了し、子供たちに「のびゆく子のあゆみ」を渡しました。子供たちには前期に頑張ったこと、課題となったことを振り返らせ、後期の学校生活に対する意識を高めるよい機会にしたいと思います。御家庭でも、お子さんの前期の取り組みを振り返り、さらに充実した後期になるよう励ましの声掛けをお願いいたします。

<10月5日朝会 校長の話>

この間新しい学年になったとおもったら、もう令和8年度の半分が終わって、後期に入りました。先週は担任の先生から「あゆみ」をもらって、前期にがんばったことやこれからがんばっていきたいことを教えてもらったことと思います。

今日は舞阪小学校の全員でがんばりたいことについてお話します。それは「あいさつ」についてです。私は、このごろみなさんの様子を見ていて、あいさつをする人が減っているような気がしていました。ですから先週金曜日の朝、いつもなら私からあいさつをするのですが、私からはあいさつをしないでだまっていた、みなさんの様子確かめてみることにしました。校長先生の様子がいつもと違うことに気づいた人もきつといたでしょうね。

そうしたら、結果はどうだったと思いますか？クイズにしてみますね。三択です。

- ① 朝、出会った全員の人が、自分からはあいさつをしなかった
- ② 朝、出会った半分くらいの人が自分からあいさつをした
- ③ 朝、出会ったたくさんの人が自分からあいさつをした

どれだと思いますか？①だと思う人？②だと思う人？③だと思う人？

答えは・・・③です。自分からあいさつできる人がたくさんいることに驚きました。高学年はもちろんですが、どの学年にも自分からあいさつできている人がいました。1年生にもいたことに驚きました。

では、もう一つ問題を出します。あいさつはだれのためにするものでしょうか。

- ① 相手のため ② 自分のため ③ みんなのため

答えは・・・全部です。あいさつは相手の人に向かってするものですから、相手の人のためにすると思うかもしれませんが、でも私は、相手のためにするのはもちろんですが、自分のためにもするのではないかと考えています。なぜかというと、すばらしいあいさつができると、まず自分が気持ちよいからです。そしてすばらしいあいさつが広まってくと、周りの人の気持ちや雰囲気がよくなっていくと思うからです。今回は朝のあいさつの様子を観察しましたが、あいさつは朝以外にもたくさんありますね。「あいさつ日本一舞阪」ののぼり旗がある舞阪小のみなさんは、きつともつともつと良いあいさつができるはずですよ。「大きな声であいさつする」「相手を見てあいさつする」「自分からあいさつする」「笑顔であいさつする」など、まずは自分のあいさつをチェックして、できるところからがんばっていきましょう。みなさんのがんばりを期待しています。



お知らせ



前期教育活動の終了



舞阪小学校では、学習指導要領の改訂に伴い、「評価の2期制」を実施しています。各教科、3つの観点「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「主体的に学習に取り組む態度」について、客観的に判断した到達度をお伝えします。

前期の最終日となった、担任から通知表「のびゆく子のあゆみ」をお子さんに渡しました。ぜひ、一緒に御覧いただき、成果を認め、励ましの声掛けをお願いします。

確認後、通知表は、お子さんを通じて速やかに学校へお戻しください。

※ 10月9日(金)までを目安にお戻しください。

なお、本校では、通知表への校長・担任・保護者の押印をしておりません。御承知おきください。